

国民生活を犠牲にしてのアメリカからの**武器の爆買い**、

激増する防衛費…。**軍事機密の増大**…。

護衛艦「いずも」空母化だけでない**敵地先制攻撃型兵器の拡充**…。

安倍政権下で急速に変貌しつつある自衛隊の姿、その深部を

第一線新聞記者が徹底レポート!

著者 **半田 滋** はんだ・しげる



1955年、生まれ。東京新聞論説兼編集委員。獨協大学非常勤講師、法政大学兼任講師。東京新聞社会部記者を経て、2007年8月より編集委員。2011年1月より論説委員兼務。1993年防衛庁防衛研究所特別課程修了。1992年より防衛庁取材を担当。防衛政策や自衛隊、米軍の活動について、新聞や月刊誌に論考を多数発表している。著書多数。2007年、東京新聞・中日新聞連載の「新防人考」で平和・協同ジャーナリスト大賞を受賞。『「戦地」派遣 変わる自衛隊』(岩波新書)で2009年度日本ジャーナリスト会議(JCJ)賞受賞。

もくじ(抜粋)

1章 **安倍首相のもとで変化する日本**

可能になった集団的自衛権の行使
18大綱で解禁された攻撃的兵器群

2章 **防衛大綱からみえる自衛隊の変化**

違憲判決を受けたイラクでの自衛隊の活動
中国が海軍力強化に乗り出した理由とは

3章 **専守防衛を逸脱する18大綱**

空母保有を目指した海上自衛隊
大綱、中期防で解禁される「敵基地攻撃」

4章 **イージス・アショアとF35**

住民生活を脅かすレーダー波
航空自衛隊の戦闘機はすべて戦闘攻撃機に

5章 **施行された安保法制**

稲田防衛相が「戦闘」と矮小化した理由
「駆け付け警護」の合法化を求めた陸上自衛隊

6章 **はじめた米軍防護、
揺らぐ防衛政策**

「自衛官」の判断で集団的自衛権行使も
第4次アーミテージ・レポートの驚くべき中身

7章 **米国製武器の爆買いと
私たちの生活**

イージス・アショア1基断念で削られなくてすむ社会保障費
政策の目玉、高等教育の「無償化」のまやかし

半田
Handa
Shigeru
滋

新防衛大綱・中期防がもたらすもの

安保法制下で進む!
先制攻撃
自衛隊でできる

国民生活を犠牲にしての
アメリカからの武器の
爆買い、
激増する「防衛費」…。
「軍事機密」の増大…。
護衛艦「いずも」空母化
だけでない
敵地攻撃型兵器の拡充…。

安倍政権下で急速に
変貌しつつある自衛隊の姿

あけび書房

定価 本体1500円+税

四六判並製・208ページ **本体1500円** ISBN978-4-87154-165-7

あけび書房

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5
TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609
http://www.akebi.co.jp akebi@s.email.ne.jp

キリトリ線

ご記入のうえ、最寄りの書店が取引先、あるいはあけび書房が編者・著者へご注文下さい。

発行 **あけび書房** TEL03-3234-2571 FAX03-3234-2609

注文書

書店印・取扱先

安保法制下で進む! 先制攻撃できる自衛隊 ()冊 注文します

その他・備考

氏名・団体名

ご担当者
氏名

送り先 〒()-()

電話 ()